

【科目名】	心理学概論 I		【担当教員】	宮岡 里美
【授業区分】	教養分野(人文科学)	【授業コード】	1-01-0035-0-2	(メールアドレス)
【開講時期】	前期	【選択必修】	必修	miyaoka@nur05.onmicrosoft.com
【単位数】	1	【コマ数】	15 コマ	(オフィスアワー) 月～金12:40-13:30, 他研究室在室時
【注意事項】				
(受講者に関わる情報・履修条件)				
<p>※本科目は、実務経験のある教員による授業科目です。医療及び地域保健機関で言語・高次脳機能障害及び摂食嚥下機能障害等のリハビリテーションに従事してきた経験から、人の心や行動の基本的な仕組みとはたらき及び心のケアについて講じていきます。心理学の基礎知識は、多種多様な専門職のすべての人に必要なものとなっています。特に、将来、医療・保健・福祉・教育等の分野で活躍することを希望する場合には受講していただきたいと思います。</p> <p>本科目はリハ心理学専攻の学生にとっては必修であり、認定心理士または公認心理師の資格を取得するための指定科目です。</p>				
(受講のルールに関わる情報・予備知識)				
<p>この科目では20分以上の遅れで「遅刻」となります。申し出のない途中退室は欠席と見なします。他者に迷惑となる行為が認められた場合は、講義室から退出していただきます。試験結果・授業中に実施した心理テスト等のデータは、支障のない限り返却します。資料は全受講生に配付します。欠席した場合には、後日担当者から受け取り、必ず参照しておいて下さい。講義後にレポートを課す場合があります。また、心理テストも授業時間内に随時実施していきます。</p>				
【講義概要】				
(目的)				
<p>①心理学の成り立ち(心理学の歴史)と、②人の心の基本的な仕組み及び働きについて学んでいきます。心理学における代表的分野について、それぞれの歴史的経緯と基礎知識を学び、人間の行動についての理解を深めていきます。医療、保健、福祉等の臨床現場で、対象者の“こころ”を推察し、適切な配慮ができるよう、臨床応用にも触れていきます。当該科目と学位授与方針との関連性; A-2, P-1, O-1, S-3, R-2</p>				
(方法)				
<p>Power Point スライドを使用しての講義が中心となります。毎回、講義スライド資料を配布します。関連資料がある場合にはそれも配布します。内容は、原則、指定教科書に準じます。</p>				
【一般教育目標(GIO)】				
<p>心理学・臨床心理学の成り立ちについて概説できる。 人の心の基本的な仕組み及び働きについて概説できる。</p>				
【行動目標(SBO)】				
<p>科学としての心理学の成立までの経緯とその後の展開を概説できる。 対象者の“こころ”を推察するために、どのような観点で他者の言動を観察すればよいのかを説明できる。 各領域における心の“問題”や“障害”を知る。 それぞれの問題や障害に対する対処法を説明でき、実践することができる。</p>				
【教科書・リザーブドブック】				
二宮克美編著「ベーシック心理学」第2版, 医歯薬出版, 2016/9/2, 2,900円+税				
【参考書】				
<p>繁杵算男(編集)「心理学概論(公認心理師の基礎と実践 第2巻)」遠見書房, 2018/4/3, 2,592円 フレデリックセン他(著) 内田一成(監訳)「ヒルガードの心理学 第16版」金剛出版, 2015/9/25, 23,760円 梅本堯夫/大山正編著「心理学への招待 ～こころの科学を知る～」サイエンス社, 1992年, 1942円+税</p>				
【評価に関わる情報】				
(評価の基準・方法)				
下記の評価基準により、100点満点で60点以上を合格とする。				